



倉敷市立玉島西中学校

校長室だより

校訓：誠実に たくましく

第 19 号

令和 6 年 2 月 5 日（月）

能登半島地震災害義援金へのご協力ありがとうございました！



玉島西中学校では、1月22日から2月2日までの間、能登半島の被災地に向けた募金活動を行いました。交通生活委員会の中で「被災された方、困っている方のために何かできないか」という話がでたことをきっかけに、「今自分たちにできることは何か」を考えて生徒が主体となって始めた活動です。まずは、PTA や先生たちの協力を仰ぎ、PTA 役員会で協力をお願いしたり、自分たちが集めた募金をどのようにして被災地に届けるか決めたり、配布する文書や掲示するポスターを作ったりしました。校内では、生徒会執行部が朝のあいさつ

運動の時に生徒玄関で、学級委員が各クラスで朝の会の時に呼びかけを行い、2週間で11万円を超える義援金が集まりました。（詳細は後日生徒会から文書等で報告があります。）寄せられた義援金は生徒代表が玉島支所に持参して倉敷市の担当者に手渡し、倉敷市の他の義援金と合わせて被災者支援に活用してもらいます。皆さんの思いが被災された方々の心に少しでも届きますように・・・。

受賞作品展示中！

先月から1階生徒玄関に、岡山県児童生徒図画展や岡山県いじめ防止ポスター・標語展、倉敷市人権ポスター展等で入賞した作品を展示しています。倉敷市人権標語展に出展された標語作品は各学年の廊下にも掲示しています。保護者の皆さまも、2月9日の1・2年生参観日においでの際はぜひご覧ください。



節分って何？

先日2月3日（土）は節分でしたが、節分と言えば「鬼は外、福は内」で豆まきをしたり、その年の恵方（縁起の良い方角）を向いて巻きずしを食べたり、地域によっても様々な風習があります。皆さんのご家庭ではどうでしたか？そもそも「節分」とは何か。先日の給食委員会で委員の皆さんが「節分」の食育動画を見ましたので、その感想から「節分」に込められた本来の意味を一緒に学びましょう。

- 季節の移り変わりで年4回節分があった。今は立春の前日を「節分」としている（立冬についても知りたい）。
- 豆まきに使う大豆には「健康な体」という意味が込められていて、ただ投げて食べるだけでなく、一つ一つに意味がある。
- 豆は自分の年齢の数だけ食べる。
- ヒイラギの葉にイワシの頭をつけると邪気が払える。

詳しくは、皆さんのロイロノート「倉敷Style」右上の「動画」から「給食情報サイト」にアクセスして動画を見てみましょう。食育に関する数分程度の動画がたくさん載っていてとても勉強になりますよ。

倉敷市立美術館で「倉敷っ子美術展」開催中

2月2日（金）～18日（日）までの間、倉敷市立美術館で倉敷市内小中学校88校が制作した作品を展示する「倉敷っ子美術展」が行われています。（1月23日（火）～28日（日）の間は「倉敷っ子なかよし作品展」が開催されていました。）玉島西中学校からは、美術の授業で3年生が制作した「切り絵」と1年生が制作した「絵文字」が出展されています。授業の中でもお互いの作品を鑑賞しているとは思いますが、倉敷市内小中学校で制作された様々な作品が展示されていますので、期間中、機会があれば見に行ってみてください。

（美術館の開館時間は9：00～17：15で、5日と13日は休館です）

